

令和4年度 京都市 観光振興に係る新規予算案

1 持続可能な京都観光を推進する優良事業者表彰【2,000千円】

観光事業者における持続可能な観光に資する取組を推進するため、市民生活と観光の調和、質の高いサービス、環境・景観の保全、災害対応など「京都観光行動基準」に沿った優良な取組を行う観光関連事業者を対象に、「持続可能な京都観光を推進する優良事業者表彰」を実施する。

これにより、事業者の更なる意識向上を図るとともに、その優良事例を収集・蓄積し、ホームページ等により発信する。

2 宿泊施設等と連携した京都経済の域内循環促進事業【14,500千円】

市内の宿泊施設と、伝統産業製品等の京都の事業者とのビジネスマッチングを展開し、京都ならではの地域や自然、ものづくりの魅力を活かした宿泊サービスの質の向上を図り、京都経済の域内循環を促進する。

(1) 宿泊サービスの質の向上支援

京都ならではの地域や自然、ものづくりの魅力を活かした宿泊サービスに関心がある宿泊施設を募集し、そのニーズを的確に把握した、質の高い宿泊サービスの開発支援を行う。

(2) 質の高い宿泊サービスのための商品開発支援

販路の新規開拓に関心がある、伝統産業製品や京都産食材、地域産木材等の事業者を募集し、京都ならではの地域やものづくりの魅力を活かした宿泊サービスにつながる商品の開発支援を行う。

(3) ビジネスマッチング

商談会の開催等を通じて、前掲(1)の宿泊施設及び(2)の事業者のビジネスマッチングを実施するとともに、そこで生まれたビジネスマッチングを将来的に双方にとって有益な連携関係へとつなげる支援を行う。

3 多様なエリアにおける魅力発信事業【21,000千円】

「とっておきの京都プロジェクト」において、主体的に観光誘客に取り組もうとする事業者・団体等に対して、周辺自治体、交通事業者などの民間事業者等と連携のもと、歴史や自然、文化、食など地域特性を踏まえたプラン作成やプロモーション、旅行会社等とのマッチングなど、観光の専門人材による支援を行う。

あわせて、地域の観光誘客の核として、エリア全体の観光振興に資する実証事業を行おうとする事業者等を公募・選定し、専門人材による伴走支援を通じて、地域における持続可能な観光の受入体制整備を図る。

また、同プロジェクトエリアの情報発信のプラットフォームとして、投稿型のウェブサイトを運営し、発信力の強化を図る。

なお、事業実施にあたっては、京北の豊かな自然環境を活かしたグリーンツーリズムや、大原の野菜など食を活かしたフードツーリズムなど、各エリアの特色を活かした効果的な取組となるよう支援していく。

4 観光案内 DX 事業【6,000千円】

京ナビ（京都総合観光案内所）の施設内にAIを活用したリモートコンシェルジュ（タブレット等による無人観光案内設備）を設置し、AIによる質問対応のほか、利用者のニーズに応じた観光プランの提案等による観光案内や、災害等の緊急情報の発信等を行う。また、同サービスをホームページ上でも展開することにより、旅行先の検討段階からきめ細やかな観光案内サービスを提供する。

更には、京都の様々な観光スポット等にもリモートコンシェルジュを設置し、AIによる質問対応等に加え、京ナビのスタッフによる観光案内サービスをリモートで受けられる仕組みとすることで、どこでも快適に観光案内を受けられる環境を整備する。